

### 選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



#### 山田 英明

(佐賀/89期)

3月はあっせんが止まって、上積みできればと思ってやったらオーバーワークになった。難しいですね。でも時間はあって色々試せたり、疲れが取れたら楽しみです。無観客でもファンは見てくれると思うので、獲るぞって気持ちで頑張りたい。

#### 山田 庸平

(佐賀/94期)

毎年、武雄記念直後のダービーに向けてやっているので、3月くらいから結果が出始めるけど、今年はまだ…って感じですね。でも練習のスピードもタイムも出ているので。地元の誰かが優勝できるようにサポートしていきたい。



#### 藤原 憲征 (新潟/85期)

落車負傷で3カ月の欠場を余儀なくされたが、3月松山記念から復帰すると3日目特選で1勝、ウィナーズカップは2日目に2着など動きは悪くない。更に良化が見込めるここは上位戦でも目が離せない。



#### 荒井 崇博 (佐賀/82期)

地元の当所記念では素晴らしい成績を残していて、昨年をはじめ4回も優勝している。最近F1戦でも大きな数字ばかりで好調時のような脚勢ではないものの、ここだけは近況を度外視して狙ってみる手も。



#### 小川 祐司 (愛媛/96期)

4月高知記念1⑥⑧③着。一次予選は4番手からまくった堀内俊ラインを追うと3角から踏み込み飲み込んだ。最終日は1周駆けて粘っていて調子は良好。当所記念は昨年は決勝に乗ったゲンのいい大会だ。

## S級ブロックセブン

4/26 (最終日) 6R

ブロックセブンとは

「推理しやすい、わかりやすい、的中しやすい」をコンセプトにした、競輪独特の「地区」の色合いをより濃く打ち出したS級7車立ての新たな単発レース。

箱田も乗り切れない近況ながら、タテ攻撃の威力は健在だ。流れに乗って仕掛けられれば江守昇らと上位進出も。

南は積極性は買えるが、末の甘さが解消されず、ウィナーズカップでは末着が続いたように不振を極める。ただ、ここは阿竹に、箱田優樹と同型の相手は仕掛けが早くないタイプ。うまくペースで駆けられれば一発があっても不思議ない。

阿竹智史、小川勇介で組む西勢の実績が抜けている。本命に推す阿竹は今年ここまで2Vに、3月久留米G3でも優勝している。ここぞという所で動いているので、今回も先制必至な南潤一山内卓也の中近ラインを射程に入れて一撃を決めよう。一方の小川は鎖骨に入っていたプレートを引き抜いたり落車の影響を今年序盤まで引きずっていたが、もう体調には問題ない。結果を出して巻き返しの一歩としたい。

阿竹智史で断然だ



阿竹 智史